



BUSINESS REPORT

第90期

第2四半期 株主通信

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



CONTENTS

- P 1 トップメッセージ
- P 3 セグメント別データ
- P 4 **製品のご紹介**
- P 5 当社のCSRへの取り組み
- P 6 会社概要／株式情報
- 裏表紙 株主メモ／株主優待情報

トップメッセージ

百年に一度と言われるコロナ禍において
当社は困難を乗り越え、更なる飛躍に転じるべく
役職員一同、誠心誠意、全力を挙げ取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、平素に勝る格別のご高配に、衷心より感謝御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、医療現場をはじめ、事態の収束にご尽力いただいている皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、当社第90期第2四半期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の決算を終了いたしましたので、営業の概況につきご報告申し上げます。



代表取締役会長兼社長 久野 修慈

当第2四半期の業績について

売上高	13,384 百万円	(前期比 9.3%増↑)
営業利益	274 百万円	(前期比 39.6%減↓)
経常利益	244 百万円	(前期比 37.1%減↓)
親会社株主に帰属する四半期純利益	138 百万円	(前期比 40.6%減↓)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスのオミクロン株による急速な感染再拡大、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴いエネルギー価格や原材料価格の高騰に加え、日米金利差拡大等による急激な円安の進行など、先行きの不透明感が一層増しております。

連結財務ハイライト

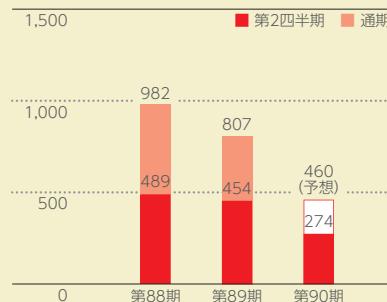
売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



このような環境の中で、当社および当社グループはお客様、地域社会、関係取引先、従業員およびその家族の安全と健康を確保することを最優先に、生活必需品である砂糖や、オリゴ糖をはじめとした機能性素材等の製品を、非常時においても安定して消費者の皆様にお届けすることを第一義に考え、お客様のおなかの健康に貢献する「おなかにやさしい会社」として、年度計画達成に向けて全力で取り組んでまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は左記のとおりとなりました。

中長期的な経営戦略

- ① 事業基盤の強化
- ② 新商品開発の推進
- ③ グループ経営資源の積極的な活用による競争力強化

通期の見通し

売上高	25,300 百万円	(前期比 0.7%増↑)
営業利益	460 百万円	(前期比 43.0%減↓)
経常利益	510 百万円	(前期比 43.8%減↓)
親会社株主に帰属する当期純利益	330 百万円	(前期比 45.9%減↓)

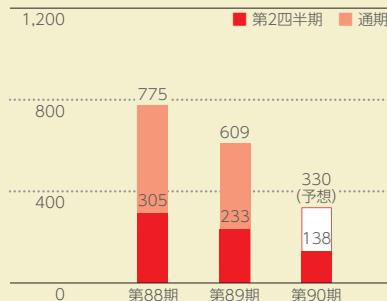
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



配当金の推移

(単位:円)



セグメント別データ

砂糖事業



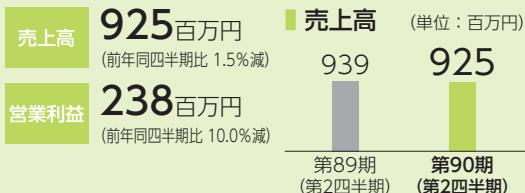
NY市場粗糖先物相場（当限、1ポンド当たり）が19.42セントで取引を開始した海外原糖市況は、原油価格高騰を受け、砂糖主要生産国ブラジルにおいてさとうきびを原料とするエタノール生産比率の上昇観測が高まり、砂糖生産量の減少が懸念され、4月中旬には20.51セントの高値をつけました。5月以降はブラジルの燃料価格引下げ政策やインドの増産見通しが強まり、8月に17.20セントまで下げるもコロナ禍から回復する底堅い需要に支えられ、18.42セントにて当期を終了しました。

国内市中価格（日本経済新聞掲載、上白大袋1kg当たり）は、期初204円～205円で始まり、海外粗糖相場の高騰や海上運賃の上昇、急激な円安の影響を受けた結果、8月に216円～217円に値を上げ、そのまま当期を終了しました。

また、国内販売のうち、家庭用製品は大手量販店への販売が堅調に推移し、業務用製品については人流回復により外食産業向けや土産品等向けが復調し売上高は前年同四半期を上回りました。

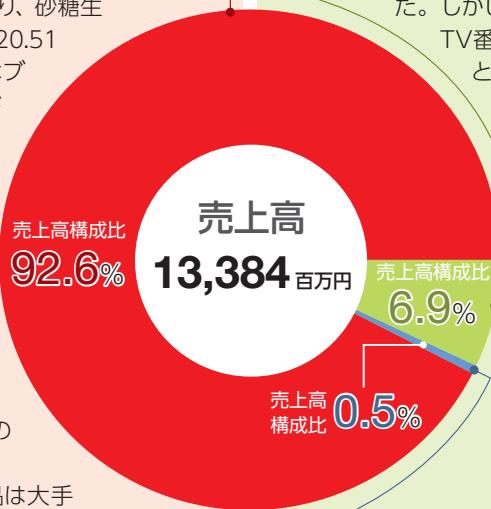


バイオ事業



オリゴ糖部門では、長引くコロナ禍において免疫力向上に関わる整腸作用が注目を浴びるなかで、特定保健用食品「オリゴのおかげ」シリーズの拡販に注力してまいりました。しかしながら、前年同四半期における人気TV番組でオリゴ糖が紹介されたことが発端となる特需の影響が大きく、売上高は前年同四半期を下回りました。

ビーツ部門は、前期に引き続き大学駅伝でもおなじみの名監督原晋氏を起用するなど積極的な広告宣伝活動により、国内市場におけるビーツの認知度向上、ならびに当社ビーツ製品の拡販に努めてまいりました。

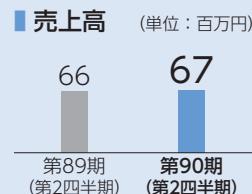


売上高
13,384百万円

その他の事業



ニューESRビル事務所の一部賃貸等を行い、所有不動産の活用に努めました。



製品の紹介

オリゴのおかげ

消費者庁許可
特定保健用食品



1日ティースプーン
2杯を目安に
(顆粒タイプは1本)

毎日
続けることが
ポイント!

今こそ「おなかの調子」を良好に

『オリゴのおかげ』は主成分の「乳糖果糖オリゴ糖」が自分自身の腸内に棲む善玉菌の代表格である“ビフィズス菌”を効率よく増やしておなかの調子を整える「特定保健用食品」(通称：トクホ)です。コーヒー、紅茶、ヨーグルト、お料理全般にお使いいただけます。

腸活が注目される今、皆さまの毎日のおなかの健康にお役立ただけますと幸いです。

- 許可表示
- ・ オリゴのおかげ
- ・ 乳果オリゴ糖を主成分とし、腸内のビフィズス菌を適正に増やして、おなかの調子を良好に保つ食品です。
- ・ オリゴのおかげダブルサポート
- ・ 乳果オリゴ糖を主成分とし、腸内のビフィズス菌を適正に増やして、おなかの調子を良好に保つとともに、カルシウムの吸収を促進する甘味料です。



当社が自信をもってお届けする
『オリゴのおかげ』シリーズです!

オリゴのおかげブランドサイト

<http://www.oligo.jp/>



ドライビーツチップ



ビーツドリンク

“ビーツ”シリーズ

もっと手軽にスーパーフード“ビーツ”を栄養豊富なスーパーフード「ビーツ」をもっと使いやすく食べやすくしたい。その思いから当社はドリンクタイプや乾燥チップなど皆さまの食卓に取り入れやすい商品を展開しております。引き続き、市場拡大に向け、国内認知度の向上のための施策、そして既存製品に捉われない商品の開発を進めてまいります。

ビーツとは

「食べる輸血」と言われるほど、様々な栄養素(カリウム、鉄、葉酸、ベタイン他)があり、美容やアンチエイジングをはじめ、血圧を下げる作用、冷え症の予防、むくみ改善、スポーツパフォーマンスの向上などの効果が期待される野菜です。

ビーツドリンク特設サイト

<https://www.ensuiko.co.jp/product/beetdrink/index.html>



RED BEETシリーズブランドサイト

<https://www.ensuiko.co.jp/product/redbeet/>





当社は“皆さまの食生活を支えること”を第一義に安全・安心な製品をお届けするとともに
持続可能な社会の実現に向け、以下の取り組みを行っております。

全国フードバンク推進協議会が主催する第3回子ども応援プロジェクトに参加しました

全国フードバンク推進協議会がかかげる“フードバンク活動の推進を通して食品ロス削減、子供の貧困問題が解決される社会を目指す”ビジョンに共感し、同会が主催する「第3回子ども応援プロジェクト」に参加しました。

このプロジェクトは給食の無い夏休みや冬休みに、フードバンク団体が行政（福祉課等）や社会福祉協議会に加え、小中学校などの教育機関等と連携して、子どものいる困窮世帯に食料支援を行うものです。

当社は食糧支援とフードロス削減の二つの側面からこのプロジェクトに参画し、商品として販売できるお砂糖だけでなく、パッケージのリニューアルや外装破損等で中身に問題がないにもかかわらず行き場のなくなった製品をお届けいたしました。

お砂糖は身体の大事なエネルギー源です。今後もあらゆる形で食の観点から社会問題解決に向け取り組んでまいります。



当社のCSR活動

国連WFP協会への支援

当社は国連WFP協会の評議員として、飢餓の無い世界の実現のために、国連WFPの安定した活動を行うための支援を行っております。



©WFP/Shehzad Noorani

食育イベントへの協賛

砂糖を扱う食品会社として、食育活動を行っている公益法人への賛助や料理教室等への協賛を行っております。



地域社会との共生

東京都中央区が主催する『まちかどグリーンデー』に参画し、月に1度の清掃活動を行っております。



再生可能エネルギーの導入

本社ビルにおける使用電力を、CO₂排出量ゼロで再生可能エネルギー100%の電力に変更いたしました。



会社概要

CORPORATE INFORMATION

会社概要

- 商号 塩水港精糖株式会社
ENSUIKO SUGAR REFINING CO.,LTD.
- 本社 東京都中央区日本橋堀留町二丁目9番6号
03-3249-2381(代)
- 創立 明治37年2月
- 設立 昭和25年7月
- 資本金 17億5,000万円
- 事業所 糖質研究所
関西営業所
工場 / 横浜共同生産工場(太平洋製糖株)
大阪共同生産工場(関西製糖株)
- 関係会社 (株)パールエース、(株)パールフーズ、太平洋製糖(株)、
関西製糖(株)、南西糖業(株)、(株)ナルミヤ
- 株式上場 東京証券取引所スタンダード市場
- 主要商品 精製糖(グラニュー糖、上白糖、三温糖、液糖他)
乳糖果糖オリゴ糖
(オリゴのおかげ、オリゴのおかげダブルサポート)
サイクロデキストリン
(デキシーパール、イソエリート、デキシーエース
他)
サラシア属植物エキス末
ビーツ関連商材

取締役及び監査役

代表取締役会長兼社長	久野 修慈	取締役	濱保 健一
代表取締役副社長	伊藤 哲也	取締役	小松 孝之
代表取締役副社長	木村 成克	取締役	山下 裕司
専務取締役	波多野 雅	取締役	三和 彦幸
専務取締役	丸山 弘行	取締役	田畑 貴史
常務取締役	小田 俊一	常勤監査役	高野 明子
常務取締役	杉山 拓也	常勤監査役	酒井 英喜
常務取締役	和田守 真	監査役	青木 義一
取締役	及川 智明	監査役	渡部 以光

株式情報

STOCK INFORMATION

(2022年9月30日現在)

株式の状況

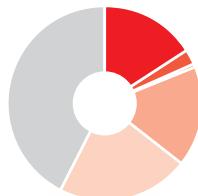
- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 35,000,000株
(自己株式7,696,676株を含む。)
- 当第2四半期末株主数 10,776名

大株主

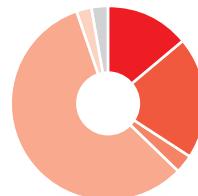
No	株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
1	三菱商事株式会社	3,990,660	14.62
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,263,700	8.29
3	株式会社みずほ銀行	1,353,600	4.96
4	三菱UFJ信託銀行株式会社	603,000	2.21
5	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	559,800	2.05
6	株式会社榎本武平商店	550,000	2.01
7	大東通商株式会社	500,000	1.83
8	株式会社SBI証券	342,387	1.25
9	東京海上日動火災保険株式会社	340,000	1.25
10	SMBC日興証券株式会社	263,800	0.97

(注) 持株比率は自己株式(7,696,676株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



所有株式数別株主分布状況



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 利益配当金の株主確定日 毎年3月31日および中間配当の支払いを行うときは9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日
上記の他必要がある場合は予め公告して臨時に基準日を設けることがあります。
- 定時株主総会 毎年6月
- 公告・IR情報掲載URL <https://www.ensuiko.co.jp/>
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社
- 事務取扱場所等

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話でのお問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受け取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買は出来ません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

株主優待情報

決算期末(3月31日)現在の株主の方に対し、年1回当社製品を以下の基準により送付いたします。

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上を保有されている株主様。

送付時期

毎年7月上旬に送付を予定しております。

送付先

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された住所に送付しております。

ご優待の内容

2022年は、1,000株以上当社株式を保有されている株主様に対して、当社製品「オリゴのおかげ(300g×4本)」と「奇跡の野菜といわれるピーツをドリンクにしました(100ml×6本)」(3,500円相当)をセットでお届けいたしました。

【お知らせ】

会社法改正による株主総会資料(招集通知)の電子提供制度スタートについて

2023年3月以降の株主総会よりこれまで郵送していた株主総会資料が原則ウェブ化されます。

株主の皆さまは、会社からご案内するウェブサイトへアクセスすることで、株主総会資料の全文を確認いただけます。

- 株主総会資料(招集通知)が、原則として「印刷物」から「ウェブ」のご案内に変わります。
- 印刷した全文の招集通知は原則として発送しなくなります。ただし、議案内容等要約した印刷物を作成し、議決権行使書とともに発送する予定です。
- インターネットの利用が困難な方で、全文の招集通知(インターネット開示事項を除く)の印刷物が必要な場合は、本年9月以降、お取引の証券会社または、左記の株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社へ請求手続きをいただくことで書面交付請求が可能です。

～スケジュール～

2022年9月1日 書面交付請求受付開始
⇒ 2023年3月末 書面交付請求締切
⇒ 2023年6月以降 電子提供制度開始